SANWA SUPPLY

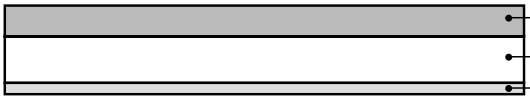
インクジェットプリンタ用

JP-KH20HK
JP-KH50HK

フォト光沢ヒートシール

この度は、インクジェット用光沢ヒートシールをご購入いただき、誠にありがとうございます。この商品を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

インクジェット用フォト光沢ヒートシール　ハガキの構造



インクジェットフォト光沢ヒートシールはハガキサイズで約2gとなるように製造されており、通常の官製ハガキ（官製年賀状を含む）に貼り合わせてもハガキの重量規制（2～6g）を超えることがありませんので、安心してご利用いただけます。貼り合わせ時にハガキよりはみ出した部分がある場合にはその部分を切り取ってから投函してください。

使用方法

インクジェットフォト光沢ヒートシールとハガキの貼り合わせは、それぞれを印刷した後で行ってください。インクジェットプリンタの機種によっては、貼り合わせた後では印刷できない場合がありますのでご注意ください。
※ハガキの宛名書きもプリンタで印刷する場合は、貼り合わせる前に印刷しておいてください。（ワープロなどの熱転写プリンタでは使用できません。）



〈用紙の微調整〉
プリンタの種類、給紙の仕方によって印刷がずれることがあります。テストプリントを行って、印刷範囲を調整してください。

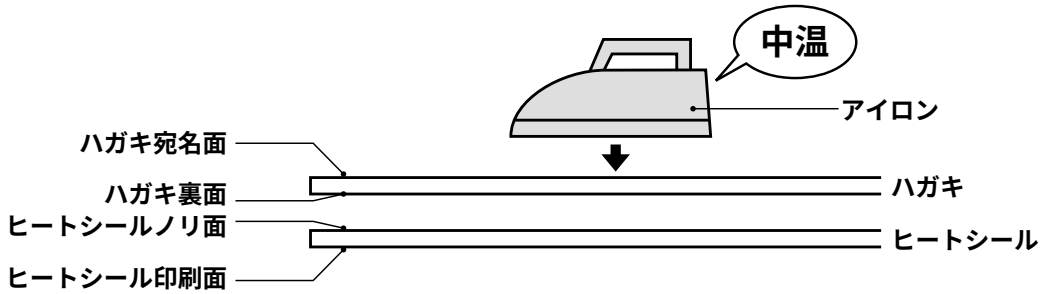
〈印刷について〉
1）用紙サイズを必ず「ハガキ」にしてください。
2）プリンタ用紙には裏表があります。光沢がある面が表面です。印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
3）用紙をセットする前に、用紙をよくさばいてください。また、オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余分な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。
4）オートシートフィーダーでの給紙中、万一2～3枚一緒に給紙されてしまう場合は、各機種の取り扱い説明書に従い1枚ずつ給紙してください。また、厚紙設定のできるプリンタでは、厚紙設定にした方がよい場合があります。
5）使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
6）目的に応じたより高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス、ガンマ補正、各色の濃度などを調節してください。

用紙設定・モード設定（例）

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン	フォトプリント紙/光沢紙/スーパーファイン専用紙	スーパーファイン
キヤノン・アップル	光沢紙/光沢ハガキ	超高品位/高品位
HP・NEC・レックスマーク・富士通	光沢紙　※	ベスト/高品位

※HP・NEC製の顔料系黒インクには対応していませんので、これらのプリンタでは用紙設定を必ず、上記設定にして印刷してください。（モノクロの画像、文字の印刷には適しません。Macintoshシリーズから印刷される場合、カラー調整での「ColorSync」はご使用にならないでください。）

＜アイロンでの貼り合わせ＞
印刷したインクジェットフォト光沢ヒートシールとハガキは、重ね合わせて位置合わせを行った後でアイロンで貼り合わせてください。
①アイロンでの貼り合わせを行うときは火傷に十分ご注意ください。
②アイロンでの貼り合わせは、インクジェットフォト光沢ヒートシールのノリ面とハガキの裏面を重ね合わせ、必ずハガキ側を上にしてアイロンで加熱してください。



③**アイロンの温度設定は中程度**、繊維では絹、ナイロン、毛などの適用温度をご使用ください。それ以上の高温設定ではハガキ及び用紙が黄ばむおそれがあります。
④アイロンでの加熱時間は１０～２０秒程度で、全面を均一に加熱してください。特にハガキ周辺を念入りに加熱するとはがれにくい接着ができます。
⑤**スチームはご使用にならないでください。**
⑥アイロンでの貼り合わせ直後には大きく反ることがありますが、放置しておきますと元に戻ります。放置しても反りが取れない場合には、手で元に戻してください。
⑦貼り合わせを失敗したときには、端の部分を少し剥がし、剥がした部分以外をアイロンで再加熱してアイロンが熱いうちにゆっくり剥がすとキレイに剥がせ、ハガキを再利用できます。一度剥がしたヒートシールは粘着力が不足しますので、再利用はおやめください。
⑧宛名面などにワープロなど、熱転写タイプのプリンタで印刷したハガキをアイロンで加熱しますと、インクが溶融し、アイロンやハガキを汚すことがありますのでご注意ください。

使用上の注意

●印刷面・宛名面ともこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
●用紙がカールしたり、シワにならないように取り扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。
●ヒートシールのノリ面には印刷できません。
●万年筆や水性ペンで書くとにじむ恐れがありますので、ご確認のうえご使用ください。
●万一、水をこぼした場合は、吸水性の高い布やティッシュペーパーなどで優しく水を吸い取ってください。耐水性を高めていますので、「にじみ」を低く抑えることができます。
●耐水性には優れていますが、水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
●コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
●プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
●用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。
●本製品を舐めたり、口に入れたりしないでください。

保管上の注意

●使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温４０℃以下、湿度８０％以下の場所で水平に保管してください。外で長い時間放　置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
●高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光などを避けて保管してください。
●閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替え、その他の補償はご容赦いただきます。
※商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。

記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社
www.sanwa.co.jp